

資料 3

いじめられた生徒・いじめた生徒に見られるサイン

1 いじめを受けている生徒のサイン

いじめを受けても自分からなかなか言い出せないことが多い。複数の教職員が、様々な場面で生徒を観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場 面	いじめを受けている生徒のサイン
登校時 朝の会	遅刻・欠席が増える。 表情がさえない。何となく元気がない。 体調不良を訴えるようになる。 提出物を忘れたり、期限に遅れたりするようになる。 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。
授業中	保健室・トイレに行くようになる。 教材等の忘れ物が目立つ。 机周りが散乱している。 決められた座席と異なる席に着いている。 教科書・ノートに汚れがある。 教職員や生徒の発言の中で、突然個人名が出される。
休み時間等	昼食班で、隣や前の生徒と机をつけようとしない。 用のない場所にいることが多い。 ふざけ合っているが表情がさえない。 衣服の汚れ等がある。 一人で清掃している。
放課後	慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。 持ち物がなくなったり、持ち物にいたずらされたりする。 一人で部活動の準備、片付けをしている。

2 いじめている生徒のサイン

いじめた生徒がいることに気が付いたら、積極的に生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サ イ ン
教室等で仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ある生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教職員が近づくと、不自然に分散したり、雰囲気が変わったりする。 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の生徒がいる。

